

筑波高便り

—第41号—

令和2年7月1日発行
茨城県立筑波高等学校
<http://www.tsukuba-h.ibk.ed.jp>

75名の新入生を迎えました！—4月7日—

令和2年4月7日、穏やかな春の光に包まれる中、令和2年度入学式が行われました。
今年度は、新型コロナ・ウイルス感染症対策の一環で縮小した形で執り行われました。75名の初々しい1年生が、保護者の方々と本校職員に見守られながら、筑波高校生としてのスタートを切りました。



分散登校を実施しました！—5月7日～6月5日—

令和2年5月7日から6月5日まで、学年ごとに曜日を分けて分散登校を実施しました。昇降口で検温し、健康観察のチェックを受けた後、各クラス半数ずつに分かれて、課題を提出したり、分からないところを質問したりしました。「久々にクラスメートの顔が見られて安心した。」「長い臨時休業だったけど、没頭することが見つけられた。」など生徒の声が聞こえました。



咳エチケットに気を付けています！

手洗い・手指の消毒も徹底しています！



通常授業 再開しました！—6月8日—

6月8日以降、感染症対策を講じながら、通常授業を再開しました。登校した際昇降口付近で、また朝ショートホームルームで健康観察を行った後、授業を行いました。久しぶりに通常の生活に戻り、生徒たちも安心した表情をみせていました。



「部活動紹介」を実施しました！—6月9日—

6月9日5～6時限目に、1年生向けに部活動紹介を行いました。本校では運動部11団体（弓道部、ボクシング部、サッカー部、剣道部、硬式野球部、バスケットボール部、バドミントン部、ソフトテニス部、そして今年度新たにバレーボール部、陸上競技部、卓球部）と文化部5団体（JRC部、吹奏楽部、華道部、書道部、文芸部（カルタ部門・イラスト部門））が活動しております。「高校生活の中で、何か一つでもいいので夢中に取り組めるものを見つけてやり続けてほしい。その先に必ず得られるものがあるはず。」と2・3年生の部員から1年生に熱いメッセージが送られました。



「人間関係作り演習」が行われました！—6月9日—

6月9日2～4限に1年生を対象に「人間関係作り演習」が行われました。講師として茨城大学大学院教育学研究科正保春彦教授をお迎えし、大学生3名がサポーターとして加わってくださいました。人間関係を円滑に育めるようになることを目標に、様々なワークショップが行われました。生徒たちはクラスメートたちと楽しそうに取り組んでおり、終始和気あいあいとした雰囲気に包まれていました。



